

日本脊椎脊髄病学会

令和4年度 第3回学術集会プログラム検討委員会議事録

日時 令和4年10月14日(金) 11:00~12:00

場所 シーガイアコンベンションセンター2階 ジブラルタルルーム

出席

根尾昌志(担当理事)、種市洋(委員長)、大鳥精司、川口善治、高相晶士、土井田稔、永島英樹、長谷川和宏、波呂浩孝、渡辺雅彦、酒井大輔(オブザーバー)、稲見聡(オブザーバー)

欠席

伊東学、中村雅也、松山幸弘

1. 報告事項

①前回議事録確認 資料1

②理事会報告(根尾担当理事)

・学会本体の資金集めは、現在、寄付やニュースレター広告、HP バナー広告など多面的に行っているが、企業への透明性を保つため、一本化する方向で考えている。しかし、資金集めが一本化された場合でも、Spine Week Japan 学術集会の資金集めは、学術集会開催費用の捻出のためなので、学会本体とは独立して各学術集会会長が行う。

・第52回学術集会に於いても、物故者追悼の時間を設ける。

③第51回学術集会開催報告(渡辺航太先生) 資料2

・会期:4月21日~23日。会場:パシフィコ横浜。

・参加人数は2394人。

・会計報告は後の委員会で行う予定。

④第52回学術集会準備報告(種市洋会長) 資料3

・会期:2023年4月13~15日、会場:札幌コンベンションセンター・札幌市産業振興センター

・現地開催予定、ハイブリッドの準備もしている。

・10月13日時点での演題登録数は1260題(海外から67題)。10月19日まで募集延長し1500題程度の登録を期待。

・共催セミナーはハンズオンを含み49セミナーを確保。

・総会で金田北大名誉教授の追悼の時間を取る予定。

- ・資料 3-2 の日程表が説明された。
 - ・川口委員が、2 日目のイングリッシュセッションは 1 日目の全員懇親会で表彰できない点を指摘した。種市第 52 回会長から、イングリッシュセッションは全部 1 日目に行う方針で調整すると説明あり。
 - ・ポスターは大型モニターを使用予定。
- ⑤第 53 回学術集会準備状況（渡辺雅彦会長） 資料 4
- ・会期：2024 年 4 月 18～20 日、会場：パシフィコ横浜、現地開催予定。
 - ・渡辺雅彦先生から、企業への協賛依頼を 11 月から始めたいと提案あり。種市会長は、52 回学術集会の展示申込締め切りが 11 月末なので、12 月から依頼開始する事を容認した。

2. 審議事項

- ①第 54 回学術集会準備状況（高相晶士会長） 資料 5
- ・会期：2025 年 4 月 17～19 日、会場：幕張メッセと周辺ホテル。
 - ・コンベンションはインタープラン・コーポレーション、予算 172,395,000 円。
- ②第 55 回学術集会準備状況（永島英樹会長） 資料 6
- ・会期：2026 年 4 月 16～18 日、会場：福岡国際会議場・マリンメッセ福岡 B 館。
- ③第 56 回学術集会準備状況（長谷川和宏会長、川口善治会長）
- ・会期、会場、コンベンション会社は未定
 - ・波呂理事長が、会場は理事会で決めた 8 都市に限定されることを説明した。
- ④次回委員会の日程調整
- ・本会では未定、後ほど調整する。
- ⑤その他
- ・長谷川先生からインボイス制度に対する学会の対応状況について質問があり、波呂理事長から今後学会としての対応を進めると説明があった。